

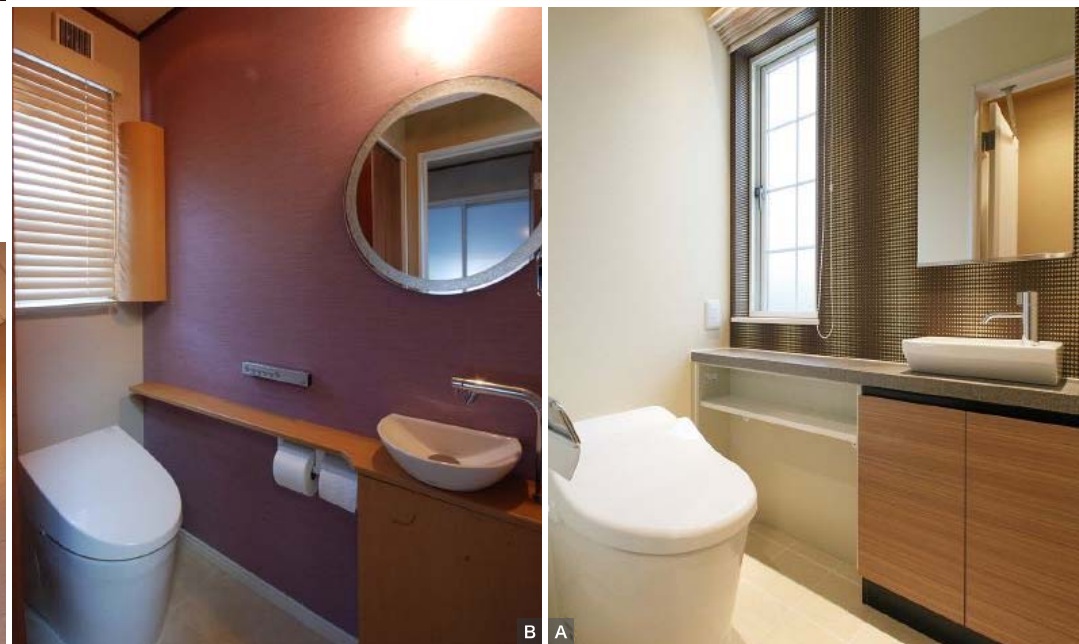
Feng-Shui Gallery

special edition vol.25

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『浴室・洗面所・トイレ vol.2』

【写真1】 必要最低限の照明のみで照らされた洗面所。壁紙と扉の色はオフホワイトですが、照明の光のおかげで温かみのあるベージュ色になっています。洗面所や脱衣室はこれくらいの明るすぎない空間の方が、落ち着くことができるのでおすすめです。**【写真2】** 壁の仕上げにクリーム色のクロスを選定した洗面所。ニッチ上部の照明とミラーに取り付けられたブラケットライトの、間接照明だけで照度を確保しています。絵や植物が空間に色のアクセントを与えています。**【写真3】** シックなカラーで落ち着いた雰囲気洗面所兼トイレ。壁紙に織物調の天然素材を使っており、温もりの感じられる空間に仕上がっています。**【写真4】** 檜の浴槽と石目調のタイルで構成された浴室からは、冷たさは一切感じられず、くつろぎと癒しの空間となっています。**【写真5】** 照明の色を変えることで、濃い色の床タイルや壁クロスを使用しても暗い雰囲気にはならず、むしろ雰囲気のあるホテルのような空間にすることが可能です。



冷たいイメージになりがちな水廻りは 暖色系の仕上げや照明で温もりを感じる空間に

水廻りで最も気をつけなければならないのは、水漏れや湿気がたまることです。なぜならそれらを放っておくと汚れや匂いが発生し、陰の気がたまってしまふからです。

また、最近ではだいぶ減ってきていますが、一般的に住宅の水廻りというのは白や水色などの色彩や、タイルやビニルフロアシートなど、視覚的にも触覚的にも冷たさを感じさせるデザインであることが多く、身体的にも精神的にも好ましくありません。

トイレやお風呂を清潔で温かみのある空間にすることで、リラックスする効果が高まり、心身ともに健康で落ち着きのある状態にいられる効果があると考えられています。

現状の水廻りにおいても、照明器具のランプを電球色に変えたり、足元に敷くマットをカラフルなものにしたり、絵や花を飾ってみたりするなどの小さい工夫や、少し大掛かりにはなりますが、上部「A」「B」の写真のように壁の一面のクロスを大きく変えることができます。

小さな空間ですが、人間の健康と深く関わりのある空間です。いつも清潔で整った状態にすることを心がけましょう。